

玖珠川の改修計画検討状況 について

令和3年9月
大分県日田土木事務所

今回の説明内容

- 1 河川改修に関するご意見・ご要望について
- 2 今後のスケジュールについて
- 3 泉源調査について
- 4 赤岩湯班護岸線形について
- 5 その他

1 河川改修に関する主なご意見・ご要望

主なご意見・ご要望

- 親水公園、川で遊ぶ環境の創出を
→地域住民、つなぐ会議、日田市等と協議しながら検討を行う。
- 景観、環境へ配慮した河川改修を
→地域住民、つなぐ会議、景観の学識経験者等と協議しながら検討を行う。
- 駐車場の確保
→私有地については協力可能かどうか個別に聞き取りを行うなど検討中。
- 支川（合楽川・赤岩川）への影響検討
→現地再調査を行い検討を行う。
- 拡幅、嵩上げ以外の箇所に対応
→現地再調査を行い検討を行う。
- 流域治水の取組み
→中・長期的に取り組む。

1 河川改修に関する主なご意見・ご要望

主なご意見・ご要望

- ・ 河川改修で影響する露天風呂は河川内でなく、市道付近まであげて街湯的なものを。
→ 泉源権利者・管理者の意見によるが、権利者・管理者・日田市と協議を行う。
- ・ 泉源への配慮
→ 泉源調査や泉源権利者・管理者等との協議を行いながら対応する。

主な課題

- ・ 課題①：遊歩道（低水敷）の影響
- ・ 課題②：左岸市道への影響
- ・ 課題③：露天風呂・泉源への影響

次のステップ概略設計へ進む

2 今後のスケジュール

令和3年度の予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4		
計画案策定	→			○	→								事業化		
概略設計							※必要に応じて説明会を開催								
事業評価							→								
河川整備計画策定 (玖珠川全域)	→						○	→							

○ 地元説明会

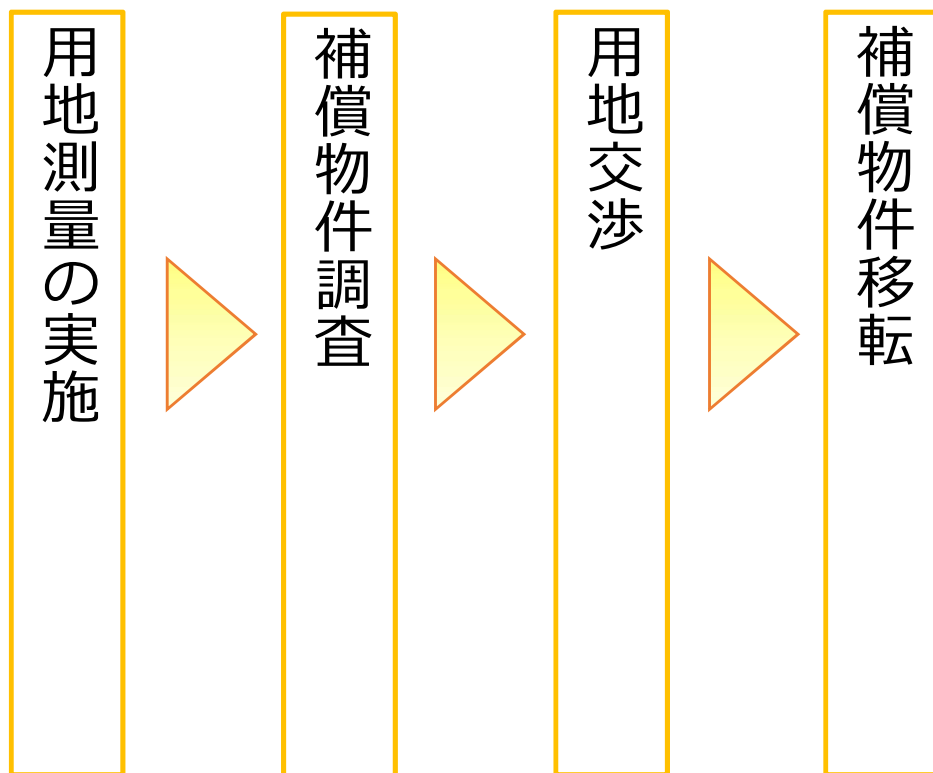
※**泉源の補償に必要な調査（電磁探査等）**を実施。

※国との協議に着手し、**令和4年度からの事業化**を目指す。

2 今後のスケジュール

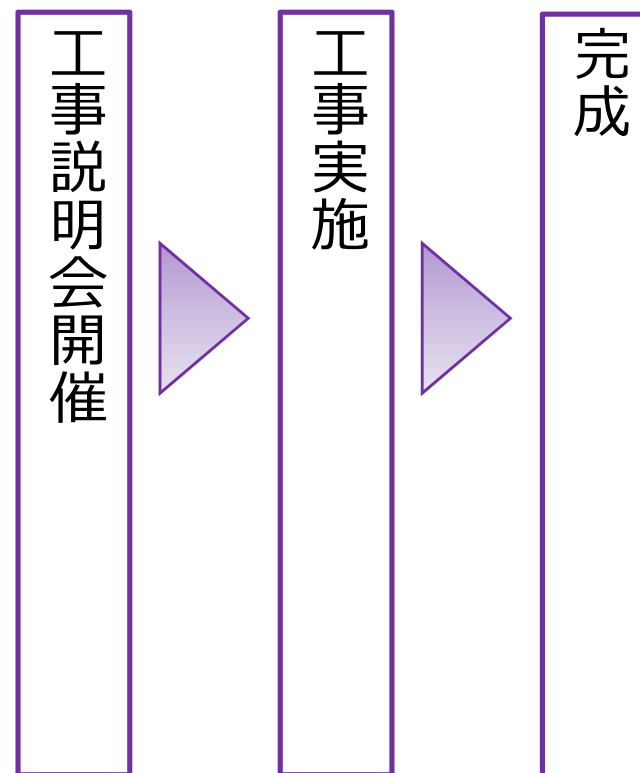
令和4年度以降の予定

用地取得



詳細設計

工事

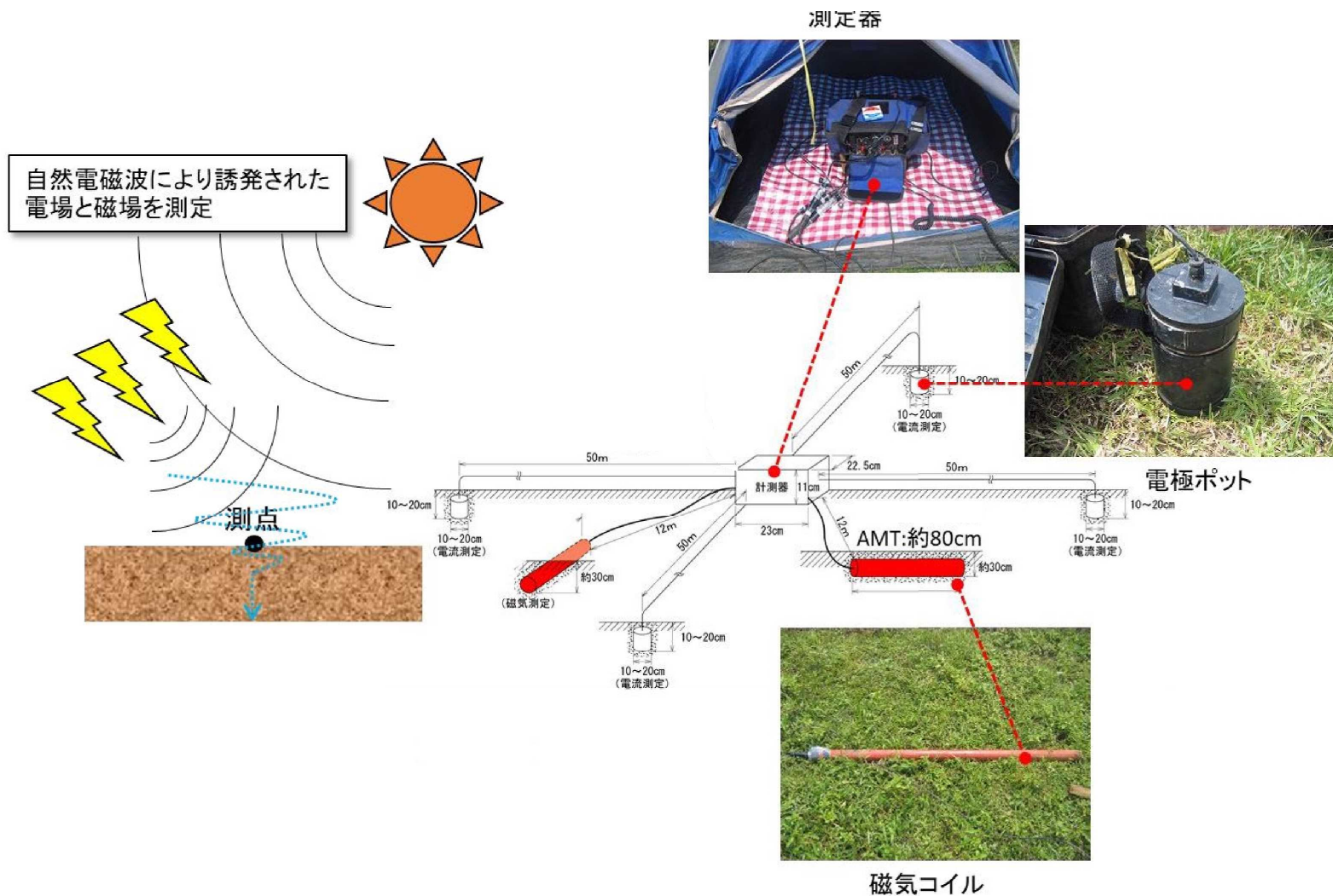


※必要に応じて説明会を開催

3 泉源調査について

電磁探査

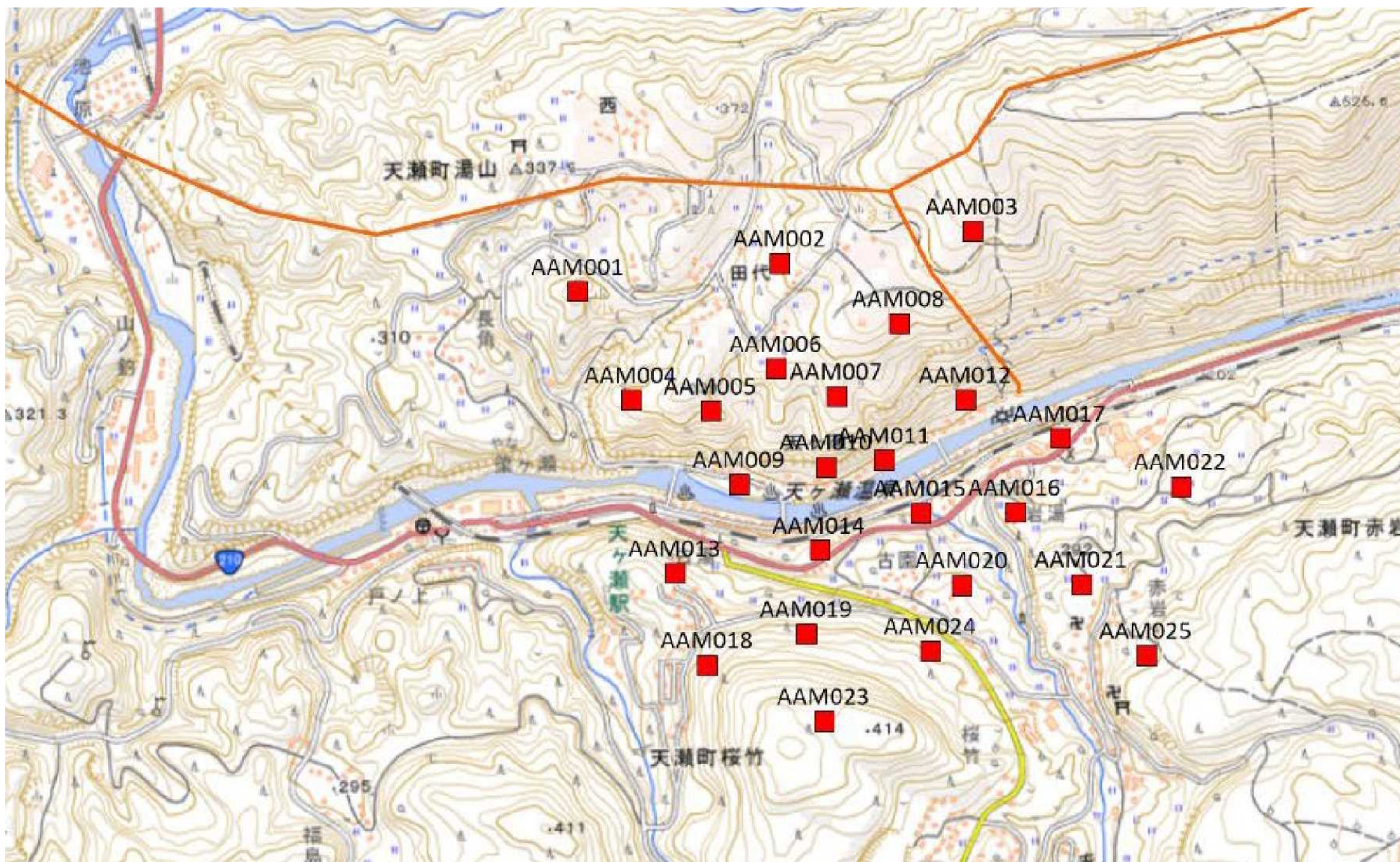
自然発生した磁場、電場を地中に埋めたセンサーで測定、解析し、電気の流れやすさから、地下の割れ目の方向性や熱水で変質した岩石の分布などを推定



3 泉源調査について

電磁探査

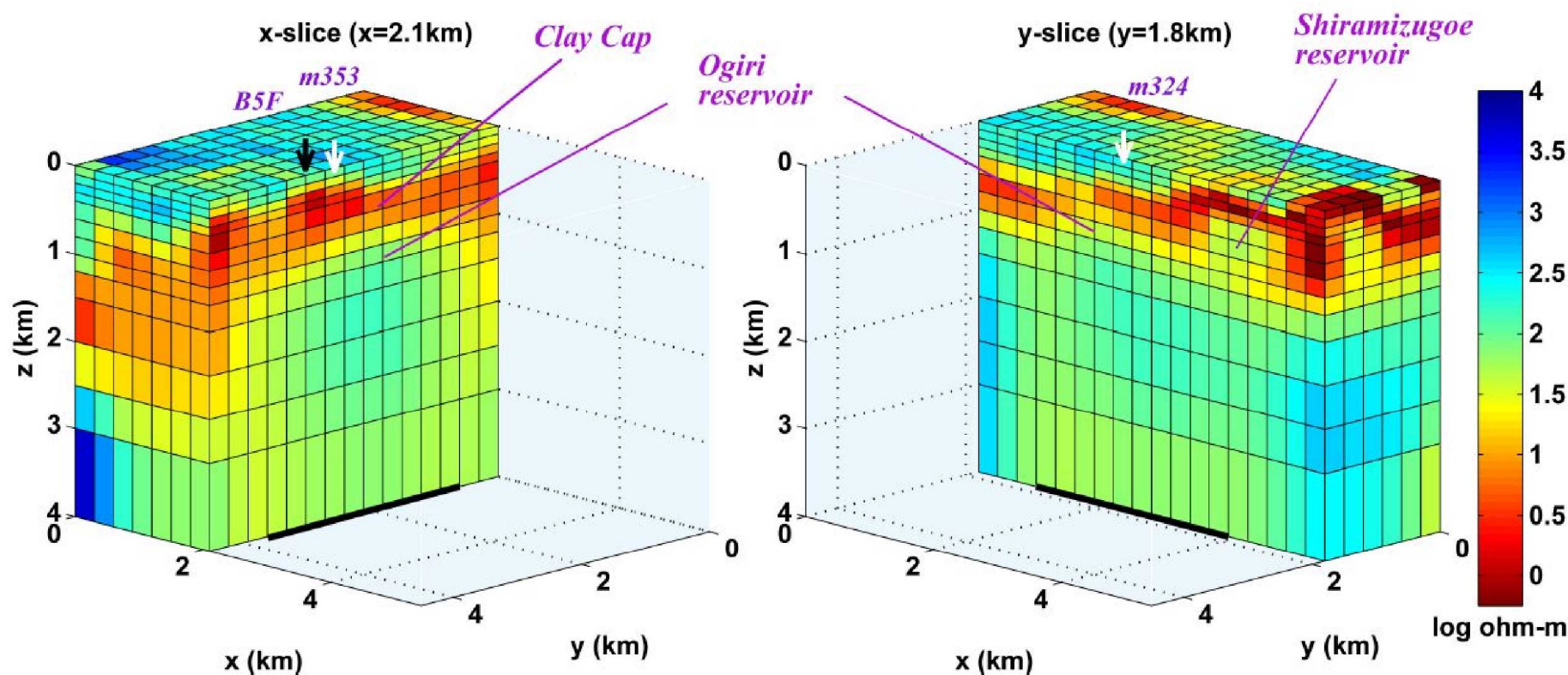
測定器等を天ヶ瀬温泉街に25箇所ほど設置し測定



3 泉源調査について

電磁探査

熱水で変質した岩石の分布等を推定

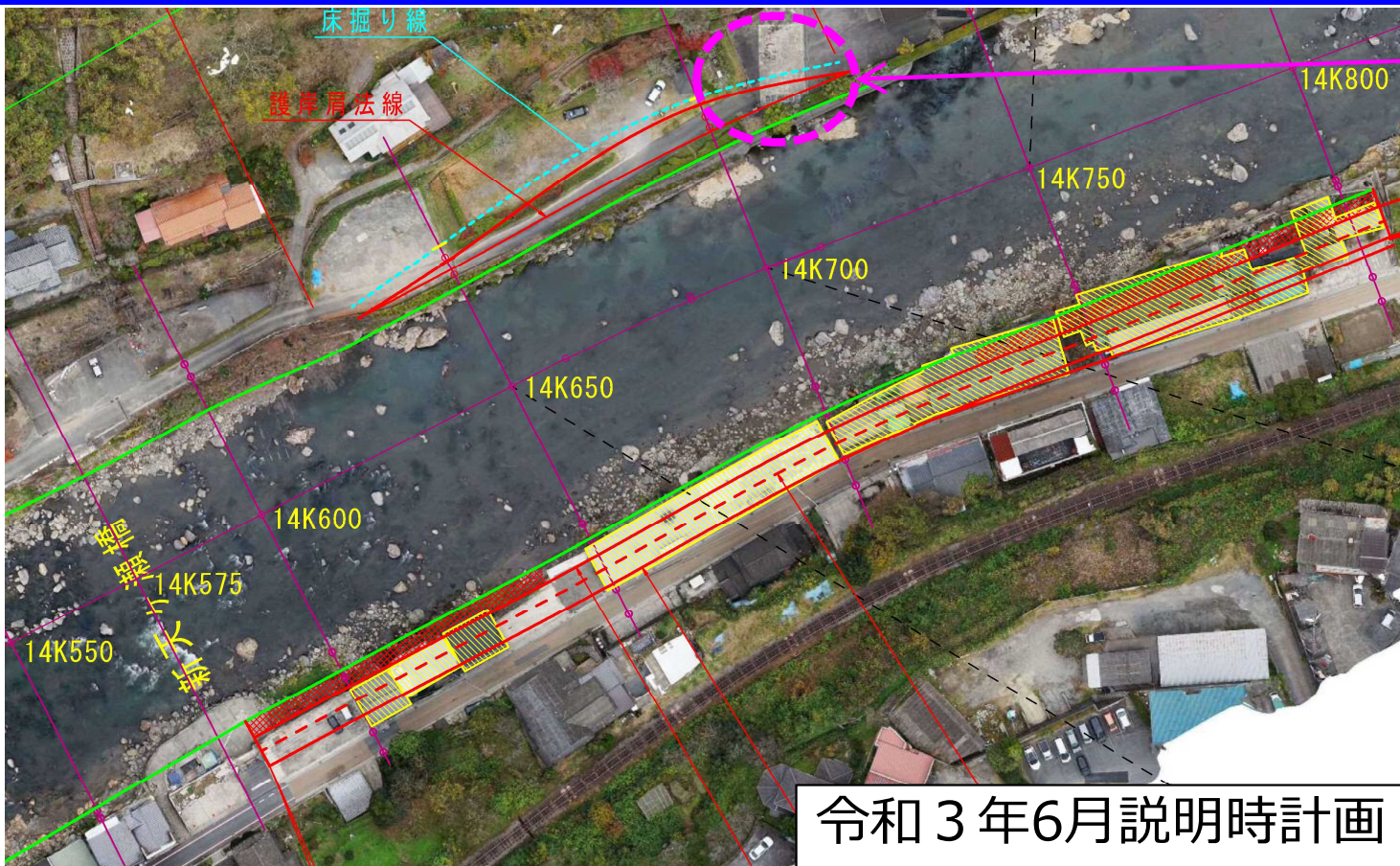


比抵抗構造解析例

出典 : Uchida(2010) Three-Dimensional Interpretation of AMT Data in Ogiri Geothermal Field, Japan

※調査結果によりボーリング調査の可能性あり

4 赤岩湯班護岸線形について



湯山発電所余水吐

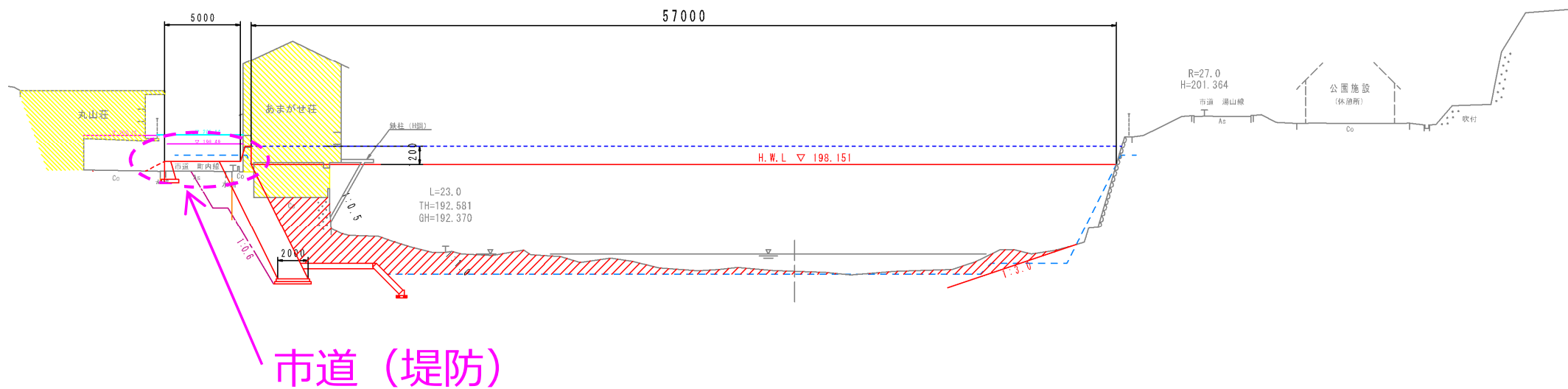
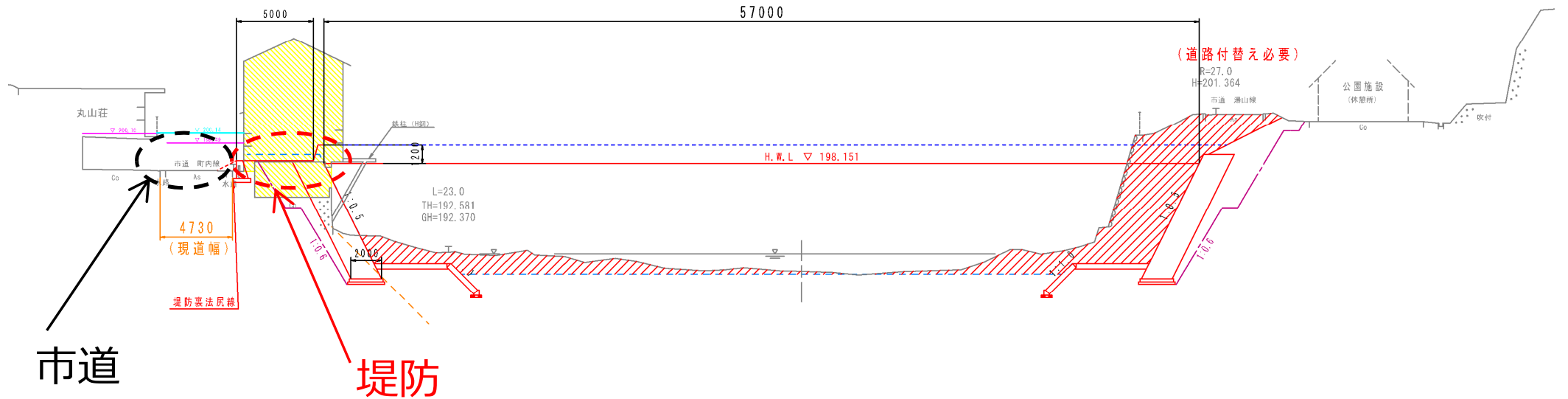
令和3年6月説明時計画

- ・湯山発電所の余水吐等に影響を与えることから九電と協議。
- ・補償費、移設工事費等が多大な費用を要することが判明。
→現実的に困難。
余水吐等に影響を与えないよう、河川の法線を左岸側へ修正する必要あり。
- ・堤防、市道を分離させていたが、堤防を市道として兼用させ、JR側の家屋の影響を最小限にするなど現在検討中。

4 赤岩湯班護岸線形について

検討イメージ図

14k700



(道路付替え必要)

R=27.0
H=201.364

公園施設
(休憩所)

吹付

R=27.0
H=201.364

公園施設
(休憩所)

吹付

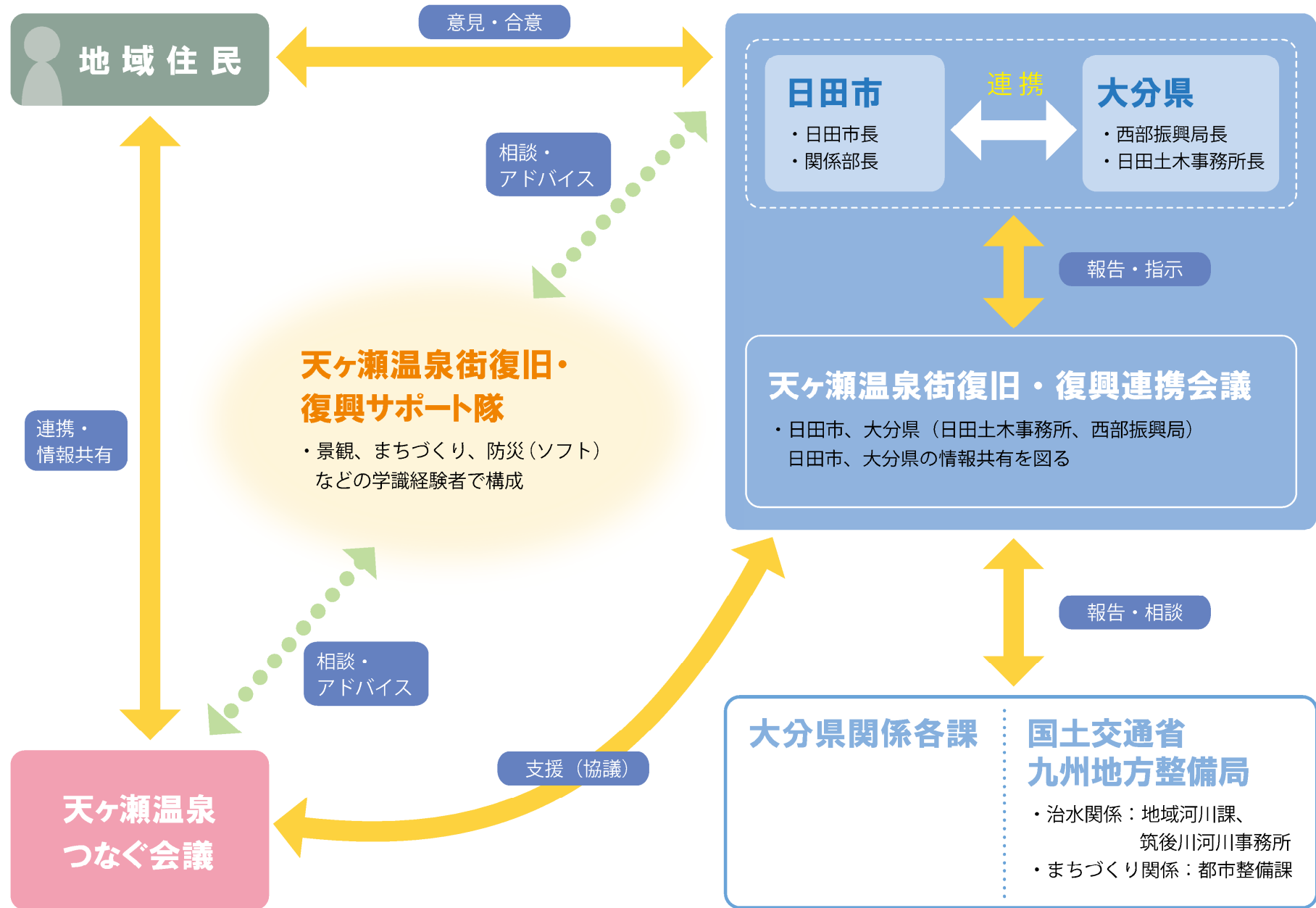
5 その他

河川改修VRについて



5 その他

天ヶ瀬温泉街復旧・復興推進体制



5 その他

● 地域計画家：高尾 忠志 氏



- ・九州大学持続可能な社会のための決断科学センター特任准教授、一般社団法人 地域力創造デザインセンター 代表理事、長崎市景観専門監
- ・専門は景観、土木デザイン、プロジェクトマネジメント。由布市、長崎市、柳川市、日南市等、九州を中心とした地域で、市民×行政×専門家の対話により地域の価値を高めるまちづくりプロジェクトの総括コーディネータや公共空間のデザイン指導を行っている。
- ・大分県景観アドバイザー、佐賀県美しい景観づくりアドバイザー、長崎県美しい景観形成アドバイザー、総務省地域力創造アドバイザー

● 防災：鶴成 悦久 氏



- ・大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター（CERD）次長・教授
- ・土木工学における海岸環境工学，空間情報工学，災害情報学を専門とし、自治体や地域の防災及び減災社会の構築に向けた計画や災害対応への支援を行っている。
- ・国土交通省九州地方整備局 TEC-DOCTOR、大分県防災への先端技術等の活用に関する検討会委員長